



株式会社 山陰合同銀行

事業内容

普通銀行

創業 昭和16 (1941) 年7月1日

代表者 取締役頭取 山崎 徹

社員数 1850名 (男1007名 女843名)

本社 島根県松江市魚町10

電話 0852-55-1000

採用エリア (勤務地)

松江市、出雲市、安来市、大田市、雲南市、江津市、浜田市、益田市、隠岐郡、仁多郡、飯石郡、邑智郡、鹿足郡
鳥取市、倉吉市、米子市、境港市、岩美郡、八頭郡、東伯郡、西伯郡、日野郡
広島県、岡山県、兵庫県、大阪府、東京都、海外 (中国、タイ)

採用担当者からあなたへ

ごうぎんは地域・お客様の夢の実現や課題解決に全力で取り組み続けている会社です。「誰かの役に立ちたい」「地域を支えたい」といった思いのもとに、地域・お客様とともに成長できるよう一緒に挑戦していきましょう!



人事部・人事グループ
田中 友樹さん

資料請求・お問い合わせ先

採用直通 TEL

0852-55-1072

採用直通 E-mail

saiyou@gogin.co.jp

公式サイトはこちら



求人サイトはこちら



動画サイトはこちら



人と人をつなげ、顧客の幸せを後方支援する

小1から大学生まで野球漬けだった柳樂さん。軟式野球部があり、野球を通して地域貢献する会社の姿勢に惹かれた。「銀行と言えば、お金を貸してくれるというイメージ程度。正直金融には全く興味がありませんでした」と苦笑する。しかし入社後、仕事を通して銀行員の魅力に触れ、熱い想いを抱くように。「企業の経営を考え、人と人をつなげることで、お客様の会社をよりよく発展させるお手伝いができます。従業員を守るために一所懸命な経営者の姿に触れ、どんな小さなことでもお手伝いしたい、と真摯に考え、動くようになりました」担当する顧客企業の業種は、医療・福祉関係から製造業などまで多種多様。幅広い知識と提案力を習得するのに役立っているのが、所属部署での毎朝定例の新聞読み合わせだ。気になった記事をもとに、ごうぎんとして顧客に提案できる内容をそれぞれが考えるという。「銀行業に加え、コンサル的な業務にも力を入れています」若いうちから企業のトップと対等に話せるのも融資担当ならではの。「常に勉強し続ける大変さは、やりがいにもつながっています」



松江法人本部 北法人部
柳樂 啓太さん(26)
2020年入社(4年目)



1 活躍する人を積極的に評価する人事戦略で、年功序列から脱却したポスト任用も目立つ 2 高度なスキルやマインドを有するプロフェッショナル人材を育成 3 「チャレンジ精神のある人大歓迎」と話す三島人事部長 4 女性のキャリア形成を積極的に支援。家庭や子育てと両立して活躍する女性管理職も増えている

株式会社 山陰合同銀行

銀行という枠を超え、
コンサル力でお客様の課題を解決

55
LEADING COMPANY

キャリア支援やWLBなどで
エンゲージメント向上

山陰両県をマザーマーケットに、工夫や変革を重ねながら都市部同様の良質な金融サービスを提供してきた《株式会社山陰合同銀行》。長期化する低金利や他業種からの参入の加速化、人口減少に加え、顧客の価値観も変化している中、地銀に求められる役割も変わりつつある。「金融面だけでなく、地域やお客様の課題解決に貢献できるプロフェッショナルな人材を育てています。今、銀行という枠を超えた発想での貢献が求められているのです」。人事部の三島淳部長が強調する。

最も力を入れるのが、コンサルティングサービスの強化だ。個人顧客への資産形成アドバイスや事業者向け経営相談など、顧客の課題解決に注力。「かつての新人の仕事は集金業務という名の『御用聞き』でした。営業現場の行員がお客様の声に耳を傾けること自体は変わりませんが、『全員コンサル』の推進で、普段の面談の中から課題を見つけ、それを解決するという過程のスピード感は大幅に増えています」。高度なコンサルサービスの提供には、人事戦略も不可欠だ。優秀な人材の確保と定着を図るため、今年か



IT統括部 デジタル改革グループ
小田 若奈さん(27)
2015年入社(9年目)



ら初任給を4万5000円引き上げ、
「金融×デジタル」分野のプロフェッショナル人材を目指すデジタルコア採用を新設した。また高度な専門スキルを持つ人材の育成を目指して昨年、人事制度やキャリア開発体系を刷新。若いうちからキャリアアップを掲げるよう、入行1年半程度で営業店業務全般を経験するジョブローテーションをスタートした。能力ある人材は30歳代前半で支店長代理に抜擢するなど、年功序列から脱却したポスト任用にも積極的だ。働きがいのある職場を実現するために、組織のエンゲージメントの向上にも取り組んでいる。マネジメント研修の充実や多様な働き方の推進、職場改善支援などを実施。22年度の女性管理職比率は20・7%、有給休暇取得率88・7%、男性の育児休暇取得率は100% (出産休暇含む) と高まった。ポジティブに働ける環境の整備は社員一人一人の可能性を拡大し、それは組織力の活性化にもつながっている。銀行員の魅力について三島部長はこう語る。「金融を通じて社会や個人の暮らしを豊かにできる一端を担える。お客様の幸せが形になった時の喜びは格別。不確実な世の中だからこそ、さまざまなチャレンジができる仕事です」